

お知らせ

平成11年11月30日
海洋科学技術センター
宇宙開発事業団

「HIIロケット8号機」の第1段ロケットの調査について（その13）（第1段機体の一部発見）

海洋科学技術センター（理事長 平野拓也）及び宇宙開発事業団（理事長 内田勇夫）は、本日30日、午前9時3分から小笠原諸島の北西約380kmの海域（[資料1](#)）において、海洋科学技術センター所有の深海調査研究船「かいいい」に搭載している無人探査機「かいこう」曳航部（ランチャー）に装備された側方音響探査ソナー（サイドスキャンソナー）および、「かいこう」ビークルでの目視観察、映像取得等を行いました。

その結果、午前10時43分、北緯29度23.29分、東経139度21.68分、水深3,009mの海域にて「HIIロケット8号機」の第1段機体の一部が「かいこう」ビークルに装備されているTVカメラにより目視観察にて確認されました。今回発見された「1段液体水素注排液配管の一部」（[写真1](#)、[図1：第1段構成図](#)）は、27日（土）に発見された「エンジンセクション部」から約300m東方の場所でした。

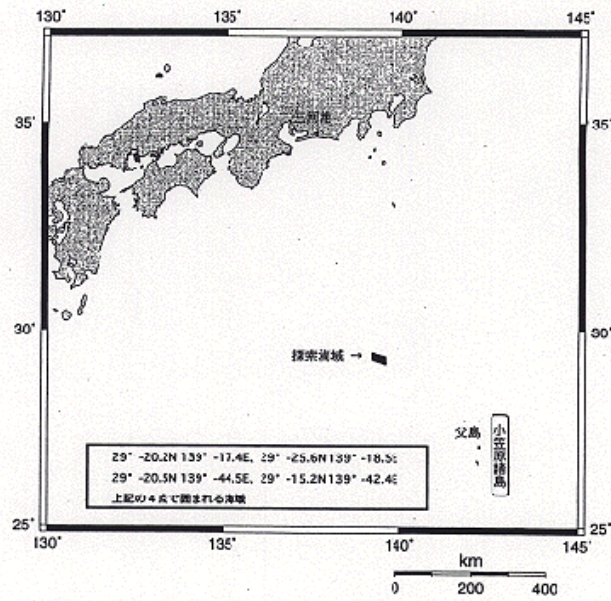
本日の「かいいい」から電子メールにより送られてきた写真（電子画像）については、当センターホームページ／プレス発表に掲載しております。

また、本日の調査は午後4時48分に終了し、明日も実施する予定です。なお、作業日程、調査方法（ビークルでのカメラ撮影等）については、調査状況に応じて対処していく予定です。

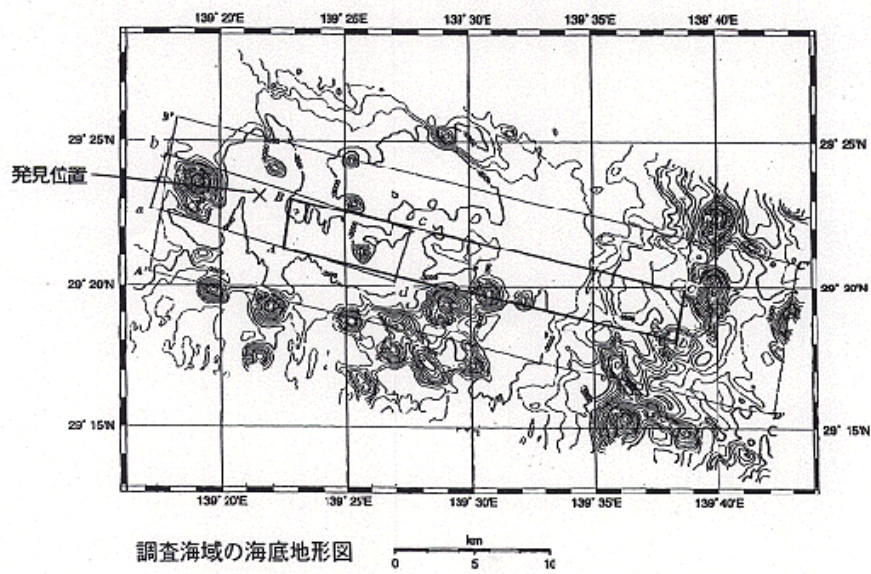
これまでの映像等の資料は、宇宙開発事業団により原因究明作業に活用されます。

問い合わせ先：
海洋科学技術センター
総務部普及・広報課 他谷たや、池川、木村
TEL 0468-67-3806
宇宙開発事業団 広報室 福室、高橋
TEL 03-3438-6107

H2ロケット探索海域図



KR9911 Leg2 B-1,2,3 (WGS84)



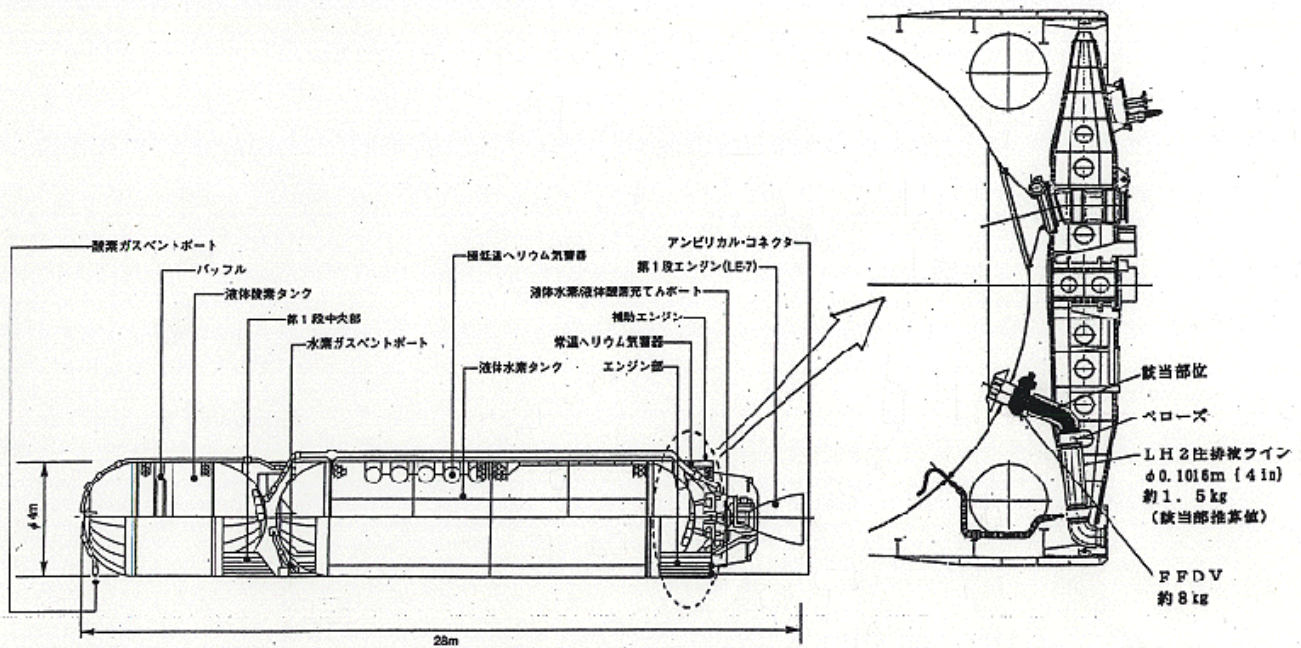


図1 第1段構成図



写真1 1段液体水素注排液配管の一部の画像
1999年11月30日(火)発見